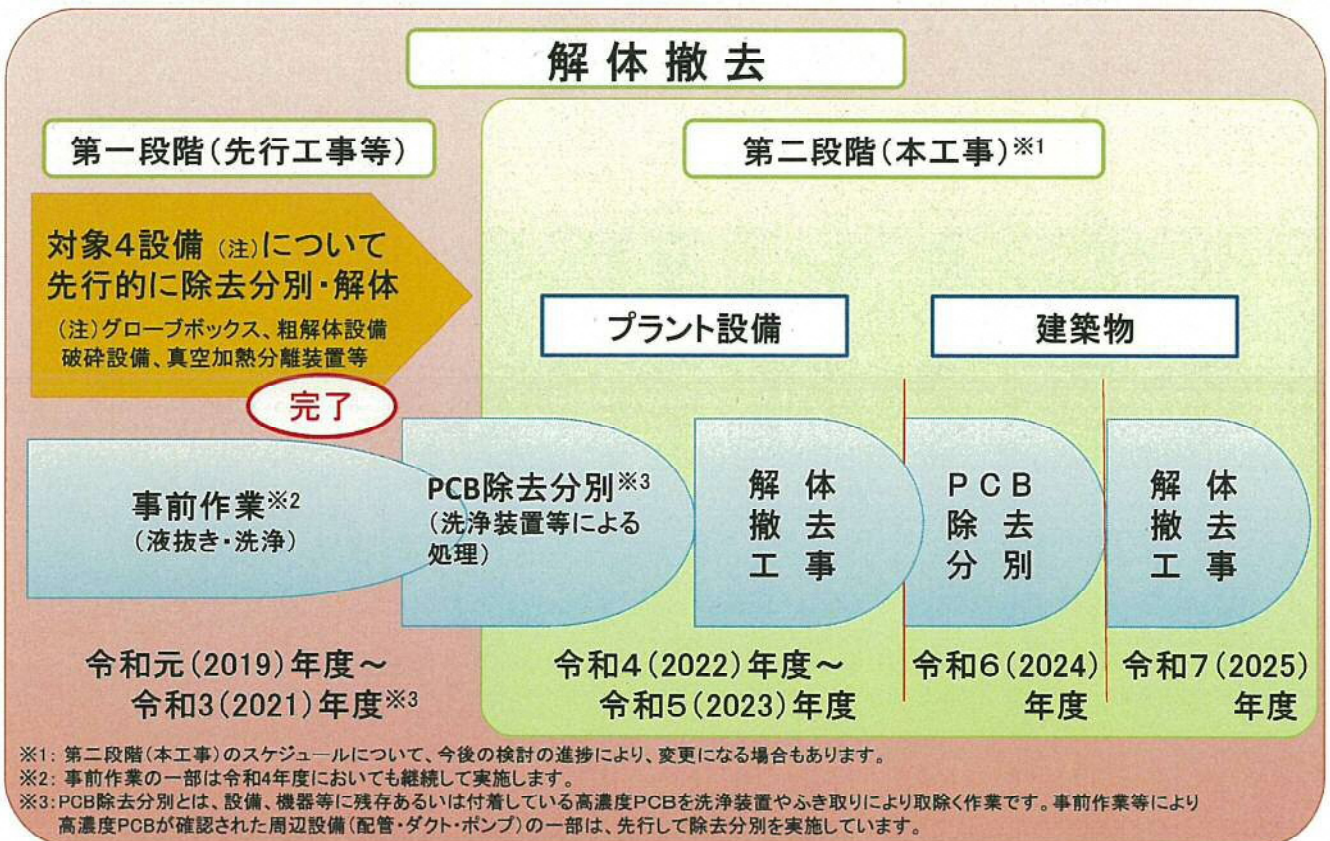


# 北九州PCB処理事業所(1期施設) 解体撤去の実施状況について

PCB処理事業部  
北九州PCB処理事業所

## 北九州1期施設解体撤去の進め方(予定)





## 事前作業の実施状況

PCBの処理を行ってきた液処理設備や、溶剤蒸留回収装置等を対象に、配管・タンク等からの液抜き・洗浄を実施中です。



表 GB排気ダクトPCB付着状況調査結果

	GB室内	粗解体室内		スクラパー室内	備考
GBからの距離	0～約8.2m	約8.2～約46m		約46～約55m	
各室内の全長	8.2m	37.5m		9.6m	計55.3m
最大値(μg/100cm <sup>2</sup> )	170,000	130,000	1,800	110	
最小値(μg/100cm <sup>2</sup> )	7,900	21,000	51	88	
特記事項	立上りダクト	GB室直後	水平ダクト	立下りダクト	



図 解体撤去フロー

## PCB除去分別の実施状況

PCB付着状況調査等を実施した結果、グローブボックス(GB)装置の排気ダクトや、蒸留塔加熱器、変圧器の抜油・粗洗浄設備など、高濃度PCBが付着した設備等を解体し、洗浄装置による除去分別を実施中です。今後、液処理設備等においても高濃度PCB箇所が特定されれば洗浄装置等による除去分別を実施予定です。



図 解体撤去フロー



※PCB除去分別は、PCB付着状況調査の結果、高濃度PCBが残っている箇所を対象に行います。  
 ※配管・ダクト等の付属設備は、PCB付着状況調査結果を踏まえ、解体後、洗浄装置によるPCB除去分別を行い低濃度になったことを確認後無害化处理認定施設に払出すこととしています。  
 ※抜油・粗洗浄設備は、除去分別前の解体作業を実施しています。



# 北九州PCB処理事業所(1期施設) プラント設備解体撤去工事

## 実施計画書について

PCB処理事業部

北九州PCB処理事業所

### 解体工事に向けた準備（実施計画書の作成）

■ 実施計画書は、1期施設プラント設備の解体撤去の概要を示したもので、解体撤去に関する基本方針等に基づき作成しています。

➤ 解体撤去に関する基本方針（全施設共通）

- ・環境の保全の徹底
- ・工事における万全な安全衛生の確保
- ・情報共有・公開

➤ 解体撤去実施マニュアル（共通編）

全施設で共通に遵守すべき技術的事項や労働安全衛生等

➤ 工事実施のための指針（1期施設特有のもの）

- ① 解体撤去実施マニュアル（共通編）の適用
- ② 実施計画書に記載する項目
- ③ 解体撤去工事にあたっての留意事項
  - ・ 2期施設との関係（運転等との調整、設備的な縁切り）
  - ・ 高濃度PCB付着廃棄物が発見された場合の2期施設の活用
  - ・ 金属ナトリウム分散剤（SD剤）の失活
  - ・ 他事業所へ工事実績の展開のための工事記録の充実
- ④ 工事の進捗状況の確認（JESCO北九州事業部会、及び北九州市PCB処理監視会議による確認）

